

冬鳥観察会 冬の野鳥と巡り合い 報告

実施日 2024年3月10日(日)9:15~12:15 天気：晴れ時々曇り
集合／解散 枚岡公園管理事務所前／枚岡梅林付近で流れ解散
参加者 大人11名
スタッフ ①イッシー②ハシくん③マサさん④モッチャン⑤yoko⑥高ちゃん⑦野良

【経過】

春の日差しはあるものの日陰は未だ寒い朝、開会挨拶、参加者・スタッフ自己紹介、今日の進行と注意事項、体操、双眼鏡の使い方の説明の後出発。



アズミの花咲く斜面にはツグミ、カラス、コジュケイ、ヒヨドリ、メジロの鳴き声がしますが姿が…。それでもしばらくするとたくさんメジロが大きな樹洞を出入りし始め、スコープでじっくり観察できました。スコープを覗きメジロの姿に感動する女性参加者、スコープの威力に驚きの声をあげる男性。鳥が見られなくてもその場にじっと待っていると鳥がやって来て楽しめる探鳥会も有ると感心するスタッフ。鳥影が無いとどんどん先へ進むパターンがほとんどで、この様にその場に長く留まりじっくり観察する形式も良いと口にしました。メジロが樹洞の入り口で餌を食べる様子を観察したり、ヒヨドリはありふれているけど海外の人は珍しがると話題の豊富なリーダーの説明を聞いてから歩を進めます。人家の池に集まる鳥はツグミかシロハラか竹に隠れて姿は見にくい。額田山中展望ではスコープで大阪城を見てもらいました。上空にはオオタカが飛びこの後も解散迄何回も飛びました。ほとんどの人は見上げないか、見つかりませんでした。



こぶしの丘付近のルリビタキ♀のポイントではほとんどの人に見てもらえました。

この日はランニングの生徒やハイキング客が頻繁に通り、下見の時程にはじっくり姿を見せてくれません。ニワトコの花を眺め、ドングリの発芽を初めて見つけたと喜ぶ参加者。桜広場は数年前迄はホオジロのポイントでしたが鳥の気配なし。赤い豊浦橋を渡り川沿いに椋ヶ根橋へ下りてもハクセキレイ、キセキレイの姿無し。姥ヶ池でトラツグミの出を待ちましたが下見同様姿見えず。珍しく房状に長く垂れて咲く白いアセビに慰められて枚岡神社を抜け枚岡梅林へ。ルリビタキ、シロハラ、クロジと当たり前に見られたコースも静まり返っている近年です。予定時間も少し過ぎたので、梅林近くの広場で鳥合わせ、参加者感想交換をして流れ解散としました。



【認めた鳥】①キジバト②オオタカ③ハシボソガラス④ハシブトガラス⑤シジュウカラ⑥ヒヨドリ⑦ウグイス⑧エナガ⑨メジロ⑩シロハラ⑪ツグミ⑫ルリビタキ♀⑬ジョウビタキ⑭コジュケイ⑮ソウシチョウ 計15種

〔参加者感想〕

- ①鳥の観察は初めてで、見るのが追い付かず難しかった。またこういう機会に参加したい。
- ②双眼鏡の使い方がよく分かった。家にもオオルリが飛んで来るがまた山にも見に来たい。
- ③利き目があることを初めて知り、今までの見方の違いにびっくり、次の機会にも宜しくお願いします。
- ④鳥が来ても何かが分からなかったが今日いろいろ教えて貰い、更にもっと知りたくなった。
- ⑤メジロはいつも2羽でしか見たことが無かったが初めて参加の今日、沢山で群れていることが分かったが、鳥を探すのが難しかった。また参加したい。
- ⑥一人で来れば鳥を見ても名前が分からないが、今日ルリビタキの雌を教えて頂き良かった。
- ⑦鳥の種類が全然分からなく鳥の影だけが見えた。一応森林浴にもなって良かった。
- ⑧木の枝に止まる鳥が赤い実を食べている瞬間を見て、街中で見かけるスズメの様子と全然違い鳥を見る目が変わった。
- ⑨メジロが木の洞(うろ)を出入するのが見られて可愛かった。また山に来て見たい。
- ⑩主人が耕す畑にモズが来てミミズを食べているのを見て鳥に興味をわき今日参加し、メジロが可愛く見られて良かった。
- ⑪双眼鏡の使い方が良く分かり、案外よく見られて楽しかった。ただ寒さがきつく今度は暖かく2・3時間耐える服装でまた参加したい。